**１　さまざまなデータと分析の流れ**

**教科書**

p.110～111

**一問一答確認問題**

**UNIT９**

**データの活用**

**①さまざまなデータ**

**１．以下の文章について、空欄にあてはまるものを語群から選び答えなさい。**

データはいろいろなところにあり、一見よくわからないものもあります。そのようなデータでも、（　①　）や（　②　）を与えることで、問題の解決に役立つなど、価値が高まります。

データの形式には（　③　）や（　④　）、画像や動画などさまざまなものあります。データは個人が持つものや、国や地方公共団体などが保有し自由に利用できる（　⑤　）などもあります。

Webの（　⑥　）や購入履歴、SNS上のコメントなどの

（　⑦　）を活用することで、新たな価値創造や（　⑧　）の支援、効率化や改善につなげることができます。

|  |  |
| --- | --- |
| ① | 目的 |
| ② | 役割 |
| ③ | 数値 |
| ④ | 文字 |
| ⑤ | オープンデータ |
| ⑥ | 閲覧履歴 |
| ⑦ | ビッグデータ |
| ⑧ | 意思決定 |

**［語群］**　オープンデータ　意思決定　役割　数値　ビッグデータ

　　　　　文字　閲覧履歴　目的

**②データ分析の流れ**

**１．以下の文章について、次の問に答えなさい。**

（１）データ分析におけるPPDACの利点について、以下のア～ウの文で適切なものに○、誤りのあるものに×を選びなさい。

ア PPDACは、問題定義からデータの収集、分析、結論までの一連の流れを体系的に進めるので、効率的に研究を行うことができる。

イ 各段階では一部だけ十分に行い他の段階は省略してもよい。

ウ 正しい仮説や計画を持つことが、PPDACの実施には重要である。

（２）データ分析の流れについて、以下の文ア～オを、①～⑤の正しい順番に並べ替えなさい。（完答）

ア データを収集・整理し、必要に応じて統計表を作成する。

イ データの分析結果から仮説検証、結果解釈を行う。

ウ 収集するデータの種類や量、分析の方法などを計画する。

エ 目的などを考えて、問題の把握や問題点を明確化する。

オ 数値だけではなく、グラフを作成して可視化することで、データの傾向などを把握する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) | ア | ○ |
| イ | × |
| ウ | ○ |
| (2) | ① | エ |
| ② | ウ |
| ③ | ア |
| ④ | オ |
| ⑤ | イ |